

# 図書館だより

NO. 190 2014年2月号  
(2014年2月1日発行)

はつかいち市民図書館  
電話(0829)20-0333  
廿日市市下平良1-11-1

ホームページ <http://www.hiroshima-hatsukaichi-lib.jp/>

## 😊 特別整理期間のお知らせ 😊

はつかいち市民図書館は

**2月21日(金)～27日(木)**

**の期間を休館いたします。**

特別整理期間中は、所蔵資料の総点検を行っています。書架の全資料のバーコードを読み取って、コンピューターのデータと照らし合わせることによって、不明になった本や間違った場所に置かれた本をチェックします。

休館中にご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

**大野図書館は、2月13日(木)～20日(木)の期間を休館いたします。**  
**さいき図書館は、2月25日(火)～28日(金)の期間を休館いたします。**

### ・ 今月の展示 ・



《中央展示》

#### 『日本の「和食」文化』

世界各地の伝統文化などを保護する、ユネスコ無形文化遺産に、この度日本の「和食」文化が新たに登録されました。この機会にいま一度「和食」文化を深く味わってみませんか？ 今月は日本料理に関する資料を集めて展示しています。



《さくらぴあ展示》

#### 『美しき日本の情景』

はつかいち美術ギャラリーでは2月7日から3月9日まで「ウッドワン美術館収蔵作品展⑩ 美しき日本の情景—清らかに、華やかに—」の展覧会が行われます。この展覧会に出品している画家の画集や、日本の情景に関する資料を集めて展示しています。

《テーマ展示》

#### 『大好き！チョコレート』

2月14日はバレンタインデーです。チョコレートを使ったお菓子の作り方やラッピング、チョコレートにまつわる資料を集めて展示しています。



**展示期間：1月24日(金)～2月20日(木)**



# ホームページに 「図書館お役立ちページ (青少年向け)」 ができました!



図書館に来た時、どこに何の本があるか分からなくて困ったことはありませんか?

現在、ほとんどの図書館では、同じ方法で本を整理しています。その方法を「日本十進分類法」といいます。本の内容ごとに0~9の数字でジャンル分けし、同じ内容の本が同じ場所に集まるようになっています。このルールを少し覚えるだけでも、図書館で本が探しやすくなります。

そこで若い世代の皆さんに図書館をもっと便利に活用してもらうために、ホームページに「図書館お役立ちページ (青少年向け)」のページが新たにできました。

図書館の本の並び方を説明した漫画や、日本十進分類法を覚えやすくキャラクター化した資料などを公開していますので、ぜひチェックしてみてください。また、その漫画や資料のデータは個人で楽しんだり、図書館など各施設で配布したりできるように、印刷することが可能となっています。



## \*\*\* 今月の新刊(一般書) \*\*\*

図書館には1カ月に約500冊の新刊が入ります。その一部を紹介します。

- 『人類哲学へ』 梅原猛/著 NTT出版 104/ウ
- 『皇帝フリードリヒ二世の生涯』 上・下 塩野七生/著 新潮社 289.3/フ
- 『なぜ、あの中小企業ばかりに優秀な人材が集まるのか?』 常見陽平/著 日刊工業新聞社 336.4/ツ
- 『認知症治った!助かった!この方法』 安田和人/著 主婦の友社 493.7/ヤ
- 『ちゃんと食べてる?』 有元葉子/著 筑摩書房 596.0/7
- 『鉄道と戦争の世界史』 クリスティアン・ウォルマー/著 中央公論新社 686.2/ウ
- 『最新ヨーロッパの人気世界遺産めぐり』 富井義夫/著 山と溪谷社 709.3/ト
- 『世界をひとりで歩いてみた』 眞鍋かをり/著 祥伝社 779.9/マ
- 『カーブ・ストーリー』 前原淳/著 ベストセラーズ 783.7/マ (県資)
- 『ためない心の整理術』 岸本葉子/著 佼成出版社 914.6/キ
- 『全然大丈夫じゃない!』 田坂真理/著 泰文堂 916/タ
- 『雪月花黙示録』 恩田陸/著 KADOKAWA F/オ
- 『舞台』 西加奈子/著 講談社 F/ニ
- 『象の墓場』 楡周平/著 光文社 F/ヒ
- 『ペテロの葬列』 宮部みゆき/著 集英社 F/ミ
- 『湯島ノ民』 佐伯泰英/著 双葉社 BF/ヤ





新刊

# ことものほん



## 『犬になった王子』

君島久子/文 後藤仁/絵 岩波書店 E/]

大昔、チベットのプラ国では食べ物がヤクや羊の、乳と肉だけだった。人々に穀物を食べさせたいと、王子は王と妃が止めるのも聞かず穀物のタネを求め旅に出る。九十九の山と川を越える困難な旅で家来達は死に、王子は一人きりでタネを持つ蛇王の領地へ。うまくタネを盗むが、蛇王により犬にされてしまった。そのまま旅を続ける王子は、美しい娘に会い…。大麦の来歴を伝える壮大な冒険と愛の物語を、日本画家が華麗に描く。

## 『官兵衛、駆ける。』

吉橋通夫/著 講談社 289/]

8歳の時。官兵衛は馬術の訓練中に落馬し、いたずら心で目を閉じ地面に横たわっていた。すると指南役は目を血走らせ「もしものことがあれば、わしの首は飛んでいました」と崩れ落ちた。自分は大事な家臣とその家族の命を背負っているのだと気付いた官兵衛はその後、人々の命を奪わぬ「戦わずして勝つ」道を目指すことになるのだ。天下一の軍師と呼ばれた黒田官兵衛の少年時代を中心に、家族の絆・友情を描く歴史物語。

## その他の新刊

『モンスターと呼ばれたリンゴふじ』（農業に奇跡を起こした人たち）小泉光久/著 土屋七郎/監修

玉城聡/挿絵 汐文社 625/]

『美術館ってどんなところ？』フロランス・デュカトー/文 シャンタル・ペタン/絵

青柳正規/日本語版監修 野坂悦子/訳 西村書店 706/]

『こうさぎと4ほんのマフラー』わたりむつこ/作 でくねいく/絵 のら書店 E/]



## 本と友達になった小学生たち ～ブックトーク派遣事業～

はつかいち市民図書館では、平成23年度から、ブックトークの勉強会グループ「ピッピー」のメンバーと一緒に、市内の小学校でブックトーク派遣事業を実施しています。平成25年度は、大野東、佐方、廿日市、浅原、地御前小学校の5校を回りました。子ども達からもらった感想の一部を紹介します。

- しょうかいしてくれた本は今クラスでいろんな人が読んでいて、すごくおもしろい本ばかりで、いいです。『世界のスポーツ名場面』や『大どろぼうホツェンプロッツ』はおもしろくて、何回読んでもあきずにすごい本でおもしろかったです。
- ぼくはきのうまで全然本にきょうみがなかったけど、ブックトークですごく本にきょうみをもちました。
- わたしは、本が好きだけど、あまり昔話とかはおもしろくないと思っていましたが、昨日からすっごくきょうみがわきました。
- 私は、本をしょうかいされるまで、おもしろい本ばかりだったのに1つも知っていた本がなかったので、もっと早く知っていればと思いました。
- 『ふるさと60年』をずーっと読んで、トラブルになって、とりあいがありました。だからまた借りさせてください。
- わたしも、ブックトークの先生になるゆめを持とうかなと思います。

(地御前小学校4年生の感想)

ブックトークとは、テーマを決めて、そのテーマに関する本を30分程度で数冊紹介する読書案内の1つです。

今年度も、ご協力ありがとうございました。来年度も、たくさんのお本の紹介と大勢の子どもたちが出合えるように、勉強を続け学校を訪問します。よろしくお願ひします。

# ◆ おとなのための絵本の朗読会 ◆

日時：2014年3月5日（水）11:00～

場所：はつかいち美術ギャラリー 展示室内

※申込は不要ですが、展示室内で行いますので観覧券が必要となります。

はつかいち美術ギャラリーで2月7日（金）から「ウッドワン美術館収蔵作品展② 美しき日本の情景 一清らかに、華やかに一」の展覧会が行われます。

この展覧期間中の3月5日（水）11時から、はつかいち市民図書館の職員が展示室内の作品に囲まれながら、描かれた情景にちなんだ絵本を朗読します。

ウッドワン美術館収蔵作品展②

## 美しき日本の情景

一清らかに、華やかに一

2014年2月7日（金）～3月9日（日）

観覧料300円（大学生200円、高校生以下無料）

《お問い合わせ先》

### はつかいち美術ギャラリー

開館時間 / 10:00～18:00  
（入館は 17:30 まで）

休館日 / 月曜日

T E L / (0829)20-0222



\*\*\*\*\*

### 2月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7 ◎	8 ☆
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21 休館	22 休館
23 休館	24 休館	25 休館	26 休館	27 休館	28	

### ◎ちいさいこのためのおはなし会

【対象】乳幼児

【時間】1回目 11時～

2回目 11時30分～

※相談窓口で整理券をお渡ししています。  
カウンターにお問い合わせください。

### ☆おはなし会

【対象】幼児～小学校低学年

【時間】11時～

※場所はいずれも図書館会議室です。

※特別整理期間として、  
2月21日（金）～27日（木）を  
休館いたします。

